

Rotary

THE MAGIC  
OF ROTARY

2024～2025年度 ステファニー・A・アーチャック RI会長テーマ

## WEEKLY BULLETIN

2025年1月30日(3526例会)(創立74周年) 呉ロータリークラブ週報 NO.3440

■呉 RC 2024～2025 年度テーマ 『時代と共に、未来へ進もう=DX・見える化に取り組もう=』

会 長 長 行 事 義 人  
副 会 長 石 田 直 樹 幹 事 佐 藤 政 秀 会長エレクト 山 村 貞 夫  
直 前 会 長 大 上 功 会 計 勝 坂 省 吾 会 場 監 督 太 刀 掛 祐 之

(事務局) 〒737-0045 呉市本通4丁目8-12 (例会場) 〒737-0051 呉市中央1丁目1-1 呉阪急ホテル  
呉商工会議所ビル南館7階 705号室 ☎(0823)20-1111 FAX(0823)20-1120  
☎(0823)24-4411 FAX(0823)21-5692 (例会日時) 毎週木曜日 12:30～13:30  
E-mail▶kure3rc@urban.ne.jp HP/URL▶http://www.kurerotaryclub.jp My Rotary▶https://my.rotary.org/ja/user

## 今週のメインプログラム

1月30日(木)

出席・プログラム委員会担当例会  
会場：広島電鉄株本社 12:30～14:30  
外部講師 広島電鉄 株式会社  
代表取締役社長 仮井 康裕 様

## 次週のメインプログラム

2月6日(木)

国際奉仕委員会担当例会  
外部講師  
呉市国際交流協会  
交流推進員 竹下 麻子 様



Facebook



Home page

## 第3525例会記録【1月23日(木)】

【プログラム】職業奉仕委員会担当例会

外部講師

「中国における日本メディア 他」

NHK 松山局 デスク 伊賀 亮人様

【出席率】前々回 90.14% 今回 80.56% (会員74名・欠席14名・免除2名)

【来客】○外部講師

NHK 松山局 デスク 伊賀 亮人 様

○御同伴者

NHK 呉支局 記者 亀山 真央 様

【名誉会員出席】◇福田 達也 様

【欠席者】◇岩本(浩)・岩本(貴)・畦・重川・柴萩・菅原・武田(介)・長尾・古川・三宅・森澤・森本・山路・山村君 14名

【出席免除者】◇海生(孝)・武田(保)君 2名

【会長挨拶】◇理事会報告 予算決算案報告、3/20(木・祝)美しい呉クリーンキャンペーンのご案内、5/24(土)7RC合同ゴルフコンペのご案内

【幹事報告】◇RI第2710地区 上田 文雄 ガバナー…韓国第3690地区 地区大会参加の御願い(回覧)

◇女性ロータリアンの集い 世話人 小根森 直子様、秋田 京子様、日下 美穂様…第17回「女性ロータリアンの集い」へのお誘い(回覧・女性会員には御案内済み)

◇呉市国際交流協会…とらいあんぐるNo.108。

…2/16(日)第22回国際交流フェスタ in くれの御案内。(回覧)

【委員会報告】◇出席プログラム委員会 中野 誠吾 委員長…1月第3例会の説明

◇国際奉仕委員会 沖田 浩一 委員長…米山学友会賛助会員入会のご案内、呉市国際交流協会いちご狩り交流会のご案内、米山奨学会寄付金の御願い

【S.A.A】◇島村 充 君…本日の卓話者 伊賀 亮人 君は小生の義息ゆえに。

◇山本 一洋 君…1/11(土)大和ミュージアム開館20周年記念座談会にて、戸高館長、小笠原元市長、私の3人で、10分の1大和製作秘話を語りました。1/15(水)の中国新聞への掲載、古川支社長、ありがとうございました。

◇道原 正嗣 君…諸事情により長らく欠席しておりましたが、坐骨神経痛にもなりながらも、復帰します。引き続きよろしくお願ひします。

◇誕生日；大島 淳稔 君・武田 明代 君・森本 華苗 君・福田 多喜二 君・増岡 真一 君・藤岡 尚志 君・西藤 公精 君・長尾 正嗣 君・岡本 太 君・内野 静香 君

◇入会記念日；八木 康夫 君・神垣 和典 君

◎ニコニコ基金金額 42,000円(累計金額 1,052,000円)

# 私の仕事と職業奉仕



内野 静香

2023年5月の入会の折、ロータリークラブは職業奉仕が重要だと教わりました。私の職業は飲食業で、美味しいものを笑顔で提供して、楽しい時間を過ごしていただく仕事です。従業員との合言葉も「ひとさまの笑顔のために働こう」です。ですが、自分の仕事と職業奉仕との関係性を考えると、茫漠とした草原に立っている気分になります。直接的にひとさまの生命や財産を守ったり、インフラを整えたりする職業ではないからです。自問自答の毎日でしたが、このたび熟考の機会をお与えいただきました。

美味しいものは笑顔を作る、笑顔は楽しい人生を作る、と信じて仕事している私にとって、多様な笑顔とともに十人十色の楽しさを教えてくださるお客様の言葉は宝です。

「祖母との思い出の味を彼女にも」お祖母様に連れられてご来店なさっていた幼児が、十数年後、婚約者さんを連れてお越しくださいました。

「お兄ちゃんもこのカレー食べてる？」ある夏、護衛艦とねが初配置という海士さんの妹さんが、呉海自カレー「護衛艦とねカレー」を召し上がるため、お母様と一緒にご来店くださいました。

「あぁほんまの呉弁じゃ」全国各地のイベントに呉海自カレーを携えて赴いた際、ブースに並ぶ、呉に縁あ

るお客様の胸中には、啄木の「ふるさとの訛り懐かし停車場の…」が去来しているかのようです。

「そうそう、この味、あ〜」海保練習船こじまのレシピを再現したメニューには、出張でご来呉の海保庁の方々に、青春の思い出も併せて味わっていただけているように見受けられます。

社会公共性や華々しさこそ目立ちませんが、ひとさまの笑顔を生み、楽しい時間づくりに貢献できていると感じています。それが、国産チキン・呉産無農薬レモン・呉ジビエへの取り組みと併せて、職業奉仕のひとつの在り方ではないかと気づけました。

ところで、現在の仕事と直接の関係はないのですが、もうひとつ今の私を支えている言葉があります。「日本はどうして私たちを見捨てたのですか」台湾で生活していた十年以上前、80代だった台湾人からの問いかけが、いまでも耳底を離れません。現代を生きる個々人が歴史の中にあること、社会の中の存在であることを強く意識しました。

呉ロータリークラブに入会させていただけたことを機に、ひとさまや社会に対して今できることを自覚的に問いつつ仕事し、職業奉仕を学び続けて参ります。どうか引き続きご指導ご鞭撻をお願い申し上げます。